

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スプリング小倉教室		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間の連携を意識して運営している	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月定例の会議を行い、業務全般についての業績、課題とそれに対する解決案等を話し合う機会を持っている。</li> <li>毎日、昼礼もしくは終礼を行い、児童についての必要な情報を可能な限り当日出勤の職員と共有するようにしている。</li> <li>そのほか必要な伝達事項は伝え漏れがないように職場内のチャットを活用している。</li> </ul>	さらに円滑に取り組めるように職員間で業務改善のアイデアを募っていく。
2	保護者との関係性を重視して運営している	<ul style="list-style-type: none"> <li>教室にお迎えに来ていただいたときには可能な限りその日のお子様の様子を伝えている。</li> <li>定期的な面談以外にもご家族のことやお子様のことも含め必要に応じて相談の場を設け、傾聴、課題の整理や助言等を行い、保護者様の心理的なサポートを行うように努めている。</li> </ul>	必要に応じて保護者とお子様と一緒に取り組む活動を個別で行っているが、さらに充実した内容にしていきたい。
3	支援形態や支援内容についてできるだけ柔軟に対応している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の状況に応じて個別の支援、集団の支援を選択できるように配慮している。また、集団についても職員を含めた2～3人の小集団での活動、5～6人程度、それより多い集団など状況に合わせた対応ができるように努めている。</li> </ul>	お子様の意見をさらに反映できる運営にしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域・外部との連携がそれほど多くはない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の公共施設などを見学や利用などは積極的に行っているが、地域のイベントなどの参加はまだ十分ではない。</li> <li>地域の協議会等の参加はできていない。</li> </ul>	職員間で話あい、できることを検討していく。
2	保護者会・父母会などの開催が十分ではない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の方が参加が可能な時間帯の調整が難しいことと、職員も会を実施するための時間の確保等に課題があるため、開催が難しい状況になっている。</li> </ul>	会の開催が可能な方法を検討していきたい。
3	バリアフリー化が不十分	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所の場所がビルの2階にあり、階段のみであるため環境面でバリアフリーとは言えない。</li> </ul>	保護者の要望等があれば今後も聞かせていただき、当事業所で対応が可能なことがあれば積極的に対応したい。